

シリーズ 三郷学

〈三郷学の視点③〇〉

三郷学の視点

7. 資源 (三郷の景観)

三郷市では、景観形成の基本目標である「自然と街が調和し、ほっとする景観づくり」を実現するため「三郷市景観計画」を策定し、さらに「三郷市景観条例」を制定するなど、景観をいかしたまちづくりに取り組んでいます。

昨年4月には、三郷市が所有する良好な景観を発掘し、広く市民のみなさんに周知することで景観について関心を高めていただくため、三郷市景観賞において、三郷の魅力ある景観を表彰しています。



第1回三郷市景観賞、菅原正夫さんの作品
「つくばエクスプレスと朝日」

魅力的な景観は人々の心に潤いと安らぎ、時には楽しさをもたらし、まちの価値を高めることにもつながります。三郷に似合う景観はどのようなものか。三郷に似合う景観を構成する三郷の地域の色や形はどのようなものかを、学び、考え、実践してみましょ。魅力的な景観は、人にも企業にも選ばれるまちの実現につながります。